

令和4年教育委員会第11回定例会会議録

開会日時 令和4年11月7日 午前 10時00分

閉会日時 同上 午前 10時17分

場 所 教育委員会室

出席委員 教育長 小花高子
同職務代理者 壺内 明
委 員 望月京子
委 員 日高芳一
委 員 上原有美江
委 員 青柳 豊

議場出席委員

・教育次長	中島 俊一	・学校教育担当部長	菅谷 幸弘
・教育総務課長	山崎 淳	・学校施設担当課長	小野村守宏
・学校環境整備担当課長	尾崎 隆夫	・学務課長	羽田 顕
・指導室長	谷合みやこ	・学校教育推進担当課長	森 孝行
・学校教育支援担当課長	大川 千章	・統括指導主事	木村 文彦
・地域教育課長	須藤 義和	・放課後支援課長	高橋 裕之
・生涯学習課長	佐藤 秀夫	・生涯スポーツ課長	柿澤 幹夫
・中央図書館長	新井 秀成		

書 記

・教育企画係長 大石 睦貴

開会宣言 教育長 小花高子 午前10時00分 開会を宣する。

署名委員 教育長 小花高子 委員 壺内 明 委員 望月京子
以上の委員3名を指定する。

議事日程 別紙のとおり

開会時刻 10時00分

○**教育長** おはようございます。それでは、出席委員は定足数に達しておりますので、令和4年教育委員会第11回定例会を開会いたします。

次に、本日の会議録の署名は私に加え、壺内委員と望月委員をお願いいたします。

それでは、議事に入ります。

本日は報告事項等が3件でございます。

それでは、報告事項等の1「令和4年度中学校英語スピーチ&プレイコンテストの実施結果について」の報告をお願いします。

指導室長。

○**指導室長** 私から「令和4年度中学校英語スピーチ&プレイコンテストの実施結果について」ご報告いたします。

本大会は、今年、第37回大会となりまして、令和4年10月15日、かつしかシンフォニーヒルズ、アイリスホールにて行われました。

全区立中学校24校の代表生徒24名による「スピーチの部」「英語劇の部」「暗唱の部」と3部に分かれて行っております。また、出場資格といたしまして、過去5年間、長期にわたる海外経験がないことや日常的に英語を使用して生活する環境にないことなどもございます。

「スピーチの部」は中学校の英語専科教諭3名、ALT2名の合計5名が、内容、聞きやすさ、相手に伝える工夫等の観点で採点いたしまして、資料にございますとおりの結果となっております。

また裏面にございます「英語劇」、そして「暗唱の部」はスピーチと同様の観点の絶対評価で審査をいたしまして、基準点以上を奨励賞として表彰してございます。

そして、「スピーチの部」で優勝した生徒は、12月にオンラインで開催予定の東京都英語学芸大会への出場者として推薦されました。この東京都英語学芸大会は、東京都中学校英語研究会主催の英語によるスピーキング、プレイやパフォーマンスを通して、日頃の学習の成果を発表する場でございます。

ご説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○**教育長** ただいまの報告について、ご質問などございますでしょうか。

壺内委員、お願いいたします。

○**壺内委員** 英語教育の重要性はますます増しております。中学校ですが、例年、スピーチの部はどこも非常に多いのです。ぜひ、これから(2)のプレイの部、劇とか、あるいは(3)レシテーション、暗唱とか朗読ですね。この辺あたり、中学校にちょっと働きかけて、これからもっと、1人でも多く出場できるようなチャンスを子どもたちに与えるようなご支援をお願いしたいと思います。

以上です。

○教育長 指導室長。

○指導室長 ご指導ありがとうございます。話すことにつきましては、これから特に重要視されていく観点の一つでございますので、今、ご指導いただきました英語劇、またレシテーションの部につきましても、積極的な参加を呼びかけてまいりたいと考えております。

○教育長 ほかに。

上原委員、お願いいたします。

○上原委員 スピーチなどでは、大体、1人何分ぐらい話すのですか。

指導室長。

○指導室長 スピーチに関しましては、3分という規定がございまして、先ほど申し上げました審査の観点に、時間についても審査の基準の一つになっております。

以上でございます。

○教育長 上原委員。

○上原委員 3分という時間でも結構長いと思います。子どもにしてみれば、大変なことだと思います。その文章をつくるということ自体がすごく大変だし、そういう中で生み出していくという。

私、実は、何をやったかは覚えていないのですが、高校のときに英語のスピーチコンテストに出たことがあるのです。とても大変だったという記憶しかないのです。もちろん賞なんかとれなくて、今で言うと多分奨励賞みたいなものだったと思うのですが、それでも、すごく大変だったという記憶だけは覚えているのです。

ただ、子どもが、多くの人の前で話すということは、すごい自信になるのです。だから、そういう経験というのは、多くの子どもに積んでいただきたいと思うのですが、学校では、この子どもたちを選ぶのはどういう形で選んでいるのでしょうか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 まずは立候補という形で、応募者を集めまして、その中で、学校で選考しているということでございます。その上で、原稿の指導も入りまして、そして暗唱するということです。

ちなみにこの発表の場では、原稿をテーブルの上に置かないという、ポケットに忍ばせてもいいのですが、置かないという規定もございます。

○教育長 上原委員。

○上原委員 それは、すごく子どもたちにとってみると大変な財産だと思います。人の前で、原稿もなしで話すというのは、日本語でもかなり大変なのです。それを英語で話すというのは、ご本人にすればすごい努力だったと思います。こういうことは、今、37回まで続けられたということですが、今後ももっと多くの方がやっていけるように、1校から1人ではなくて、2

人でもいいし、そういう形でもう少し進めていただければと思うのですが、いかがですか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 代表生徒という点では、1校1名ということになろうかとは思いますが、先ほどございました暗唱の部ですとか、英語劇の部に関しましては、さらに積極的な参加を促していきたいと思っております。

以上でございます。

○教育長 よろしいでしょうか。ほかにはいかがでしょうか。

望月委員、お願いいたします。

○望月委員 先日、堀切中学校の文化祭を見に行きましたら、プレイの部だと思うのですが、短い英語の劇にして、その中でクイズを入れたりなどしていたのです。私、初めて見たのですが、すごく楽しかったし、子どもたちも頑張っていました。たくさんの学校が応募して出ていいのではないかなと思いました。ぜひ、それを進めていただければと思いました。お願いします。

○教育長 ご要望ということでよろしいでしょうか。

○望月委員 はい。

○教育長 ほかにいかがでしょうか。

日高委員、お願いいたします。

○日高委員 今、男女平等の世の中なのです。大変重要なことだと思うのですが、これを見ると私には女子ばかり出ているという感じがします。男子は何人ぐらいいらっしゃいますか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 出場者の男女別の人数については、後ほどご報告申し上げます。

入賞者は、女子の割合が多いと認識しておりますが、入賞者の男女別の人数につきましても、後ほどご報告いたします。

○教育長 たしかに当日見ておりましたが、女子の割合が多かったような印象はございます。

日高委員、お願いします。

○日高委員 女子が頑張っているというのはうれしいことです。男子も頑張ってもらいたいという思いを込めて伺いました。よろしく申し上げます。

○教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で報告事項等の1を終わりといたします。

次に、報告事項等の2「令和4年度葛飾区少年の主張大会予選会の結果及び本大会の日程について」の報告をお願いします。

地域教育課長。

○地域教育課長 それでは、「令和4年度の葛飾区少年の主張大会予選会の結果及び本大会の日

程について」説明を申し上げます。

資料をご覧ください。未来を担う青少年の健全育成を目指し、日頃考えていることや自分の将来のことを発表する機会を提供することとして、葛飾区少年の主張大会を実施しているものでございます。

1番の「予選会の結果」でございますけれども、小学生の部は19地区での予選会での実施となりました。今年度は、49校から応募をいただき、応募者数は310名。当日は298名の出場がございました。

各地区、予選会1名ずつ、計19名の本大会出場が決定いたしました。各地区の本大会出場者の氏名等につきましては、記載の各一覧のとおりでございます。

裏面をご覧ください。（2）の「中学生の部」でございます。こちらは四つのブロックに分かれて予選会を実施いたしました。今年度は、21校から応募いただき、応募者数は57名、当日欠席の方もいらっしゃいましたが、予選会当日は55名の出場がございました。

各ブロック2名ずつ、計8人の本大会の出場が決定いたしました。各地区の本大会出場者の氏名、題名等につきましては、記載のとおりでございます。

続きまして、2の「本大会の日程」でございます。日時は11月19日土曜日、正午から午後4時30分までで開催する予定でございます。

会場は、かつしかシンフォニーヒルズ、アイリスホール、それぞれ小学生の部、中学生の部で表彰いたします。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○**教育長** ただいまの説明につきまして、ご質問などございますでしょうか。

青柳委員。

○**青柳委員** 少年の主張大会のご報告、どうもありがとうございます。本大会が今年も無事開催できるということで、すごくうれしく思っています。特に、今年は、入場者数の制限はあるとは思うのですが、親御さんであるとか、知り合いであるとか、お友達であるとか、入場者の規制が取り払われて開催できるということは、本当にうれしく感じております。感想ということで。

○**教育長** ありがとうございます。

○**青柳委員** 当日は、無事事故などないように、よろしくお願いいたします。

○**地域教育課長** 気を付けます。ありがとうございます。

○**教育長** ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

日高委員、よろしくお願いいたします。

○**日高委員** 1点だけ。この大会は何回目になりますか。

○**教育長** 地域教育課長。

○**地域教育課長** 中止になった回もございますので、回数の計算はしていないところでございますが、昭和 60 年から少年の主張大会は実施されてございます。

○**教育長** 日高委員。

○**日高委員** 大変長い歴史だと思うのです。そして、小学生が 49 校全部出場しているというのは、大変ありがたいと思うのです。それだけ定着をして、積み上げられてきたものだなということを感じます。

そして、こういう経験も、先ほどスピーチコンテストでもありましたけれども、すごくいい経験です。人の前で、自分の思いや考えを伝えるというのは、しかも暗記したような状態で持ってきていますよね。本当にいい経験になると思います。

これは小学校で経験したことを中学校でも経験できる。中学校でも、24 校中 21 校も参加しているという、非常に定着をした状況が続いていますから、今後とも大事に、この事業を続けていただくとうれしいと思います。

よろしくをお願いします。

○**教育長** ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で報告事項等の 2 を終わりいたします。

次に、報告事項等の 3 「令和 4 年度朝食レシピコンテストの実施結果について」の報告をお願いします。

地域教育課長。

○**地域教育課長** それでは、「令和 4 年度朝食レシピコンテストの実施結果」につきまして、ご説明差し上げます。

児童が、家庭の中で朝食に対する意識を高める目的で、このコンテストを実施してございます。

「対象」は区内在住・在学の小学生でございます。

「応募数」でございますけれども、今年度は 2,041 作品の応募がございました。

この 2,041 作品を予備審査いたしまして、「本審査」で 87 作品を審査いたしました。

その「審査結果」といたしまして、5 の優秀賞 12 作品とそれから次ページ、裏面でございます入選 30 作品を選定いたしました。

3 ページをご覧ください。6 の「表彰式」でございます。その優秀賞受賞者 12 名に対して、表彰式を実施いたします。なお、入選者には学校をとおして、表彰状を授与する予定でございます。

「表彰式」の日時は、令和 5 年 3 月 15 日、午後 4 時 30 分から男女平等推進センター 多目的ホールで実施する予定でございます。

なお、このコンテストの結果の公表でございますけれども、7 の「公表」にございますとおり、優秀賞それから入選につきまして別表のとおり公表する予定でございます。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○**教育長** ただいまの報告につきまして、ご質問などございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上で報告事項等の3を終わりいたします。

以上で本日の議事は全て終了となりますが、その他何かご質問、ご意見などございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上で令和4年教育委員会第11回定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会時刻 10時17分